平成 28 年度 「みどりのカーテン」普及事業 実績報告書



江戸川区民まつり「みどりのカーテンフォトコンテスト」上位3作品

平成 29 年 1 月

特定非営利活動法人えどがわエコセンター

[目 次]

第1章 事業概要 -P1

- 1. 趣旨·経緯
- 2. 実施内容
- 3. 実施スケジュール

第2章 事業内容と経過 -P2

- 1. 講習会等
- 2. みどりのカーテンミニ講習会
- 3. フォトコンテスト
- 4. 交流会
- 5. モニターからの報告

第3章 「モニター」報告の分析 -P7

第4章 総括

-P10

- 1. 評価
- 2. 課題と対策

[参考資料]



付 録 【ゴーヤの「みどりのカーテン」の育て方についての Q&A】-P11

第1章 事業概要

1. 趣旨·経緯

えどがわエコセンターでは、自然のめぐみを生かして地球温暖化防止に向けた区民の取り組みを進めるために、平成22年度から「みどりのカーテン普及事業」を行っている。

みどりのカーテンは、時として我慢や忍耐を必要とする行き過ぎた地球温暖化対策ではなく、比較的労力も少なく、しかも楽しく実施でき、結実や見た目の涼しさなど副次的な効果も期待できる。

2. 実施内容

江戸川区内で、みどりのカーテン作りに向けた植物を育てていただける方をモニターとして400組を募集し、えどがわエコセンターが主催する講習会を受講したモニターの方々にゴーヤの苗2鉢とネット(90cm×180cm)を提供する。モニターは、植物を育てながら、みどりのカーテン作りに取り組むと共に、報告書の提出を求め、その効果について検証しながら次年度以降の事業運営につなげていく。

3. 実施スケジュール

3月 20日(火)	「広報えどがわ」3月 20日号でモニター募集	
4月21日(木)~	モニター向け講習会を開催(全12回)	
4月21日(木)~	モニター各自で、みどりのカーテンを育成	
5月 3日(火)	西葛西図書館で講習会を開催※依頼事業	
6月 4日(土)	環境フェアみどりのカーテンミニ講習会を開催	
9月 3日(土)	モニター交流会を開催	
10月 9日(日)	江戸川区区民まつりでみどりのカーテンフォトコンテストを実施	
月 日()	最終報告書を提出	

写真 1 講習会チラシ



写真2 3月20日号 広報えどがわ 掲載



第2章 事業内容と経過

1. 講習会等

講習会の開催日程、参加人数は、下表の通り。

結果、環境フェアでのミニ講習会も含めてモニター件数は367件となった。

回	日 時	会 場	参加人数
1	4月21日(木) 10:00~11:30	タワーホール船堀 産業振興センター	55
2	4月22日(金) 10:00~11:30	葛西区民館 集会室2·3	17
3	4月23日(土) 10:00~11:30	葛西区民館 集会室2·3	18
4	4月23日(土) 13:00~14:30	葛西区民館 集会室2·3	19
5	4月25日(月) 10:00~11:30	小松川区民館 集会室1	24
6	4月27日(水) 10:00~11:30	小岩区民館 集会室1·2	32
7	5月 2日(月) 10:00~11:30	グリーンパレス 千歳芙蓉	24
8	5月 3日(火) 10:00~11:30	西葛西図書館 ※依頼事業	4
9	5月7日(土) 10:00~11:30	新田コミュニティ会館 集会室2・3	13
10	5月11日(水) 10:00~11:30	東部区民館 集会室くすのき	30
11	5月14日(土) 10:00~11:30	上一色コミュニティセンター 集会室	5
12	5月20日(金) 10:00~11:30	鹿骨区民館 集会室すみれいりんどう	9
13	5月23日(土) 10:00~11:30	タワーホール船堀 産業振興センター	27
14	5月27日(金) 9:20~10:00	総合人生大学町づくり暮らしの会 ※依頼事業	11
合計			

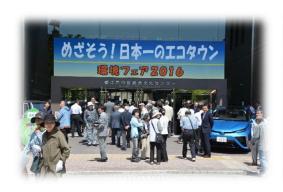




2.みどりのカーテンミニ講習会(78人参加)

6月4日環境フェアの際にみどりのカーテンミニ講習会を実施した。みどりのカーテン 作りに向けた植物を育てていただける方に 15 分の育成講習会とゴーヤの苗2鉢とネット(90cm×180cm)を提供した。

当日は、78名のお客様が参加し、植物を育てながら、みどりのカーテン作りに取り組むと共に、その効果について検証しながら次年度以降の事業運営につなげていく。













3. フォトコンテスト

今年度で5回目の開催となる「みどりのカーテン」フォトコンテストを実施した。





応募作品は 27 点で、「第39 回江戸川区民まつり」でパネル展示し、来場者に人気投票を呼び掛けた結果、雨にもかかわらず 664 票が集まった。

【フォトコンテスト上位入賞者の写真】※1~3位については表紙に掲載





【第4位】 佐藤さん(58 票)

【第5位】遠藤さん(42票)

4. 交流会

9月3日にタワーホール船堀で行った交流会では、始めに自分が育てたゴーヤの葉を使った草木染めが行われた。持ち寄った葉の推し方が不十分だったため、講師から提供いただいたが、完成した作品には参加者も満足していた。続いて、軽食を取りながらゴーヤの育て方などについて活発な意見やアイデアが出され、意見や質問は次年度の事業実施に活かしていく。なお、軽食には朝採りゴーヤのピクルス、ナムル、チップスを提供し好評だった。

ただ、モニター367件に対して、交流会参加者が18名と少なかったため、次年度は魅力的なイベントを企画し、モニターの1割程度(30名以上)の参加を目標としたい。













5. モニターからの報告

以下に、モニターから寄せられた報告からコメントをいくつか紹介する。

【みどりのカーテン効果】

- ○窓から見える緑の葉に心が癒やされた。
- ○日陰ができたので、外の植物が日焼けせずに済んで良かった。
- ○近所の方から声をかけられるきっかけになった。
- ○娘と一緒に成長を楽しめた。
- ○日よけ効果が抜群だった。
- ○一日のスタートが、みどりのカーテンへの水やりで、生活にリズムが出来た。
- ○夜はカーテンを閉めなくてもカーテン代わりになった。
- ○みどりのカーテンを外した後の陽射しの強さに、カーテン効果を実感できた。
- ○昨年はすだれを使用したが、みどりのカーテンの方が心地よかった。
- ○省エネと収穫の一石二鳥だった。

【講習会の評価】

- ○育て方のアドバイスをもらったので、実が昨年の3倍になった。
- ○講習会に参加して、昨年なぜ育たなかったか分かった。
- ○モニターのリピーターに何か特典が欲しい。
- ○要点が分かり、その通りに育てたら成長が早かった。
- ○苗は有料でも良いので、もっと分けて欲しい。
- ○講習会の講師の話がとても良かった。
- ○いただいたQ&Aが役に立った。
- ○講習会のテキストを年表みたいにして欲しい。

【江戸川区内にみどりのカーテンを増やす提言】

- ○各家庭にチラシの投げ込みをやる。
- ○ポスターなどでみどりのカーテン効果をもっと区民に PR する。
- ○みどりのカーテン育成リポートをホームページで紹介する。
- ○ゴーヤ料理レシピをイベント会場で配布する。

第3章「モニター」報告の分析

(1) 報告回収率が回復

今年度の最終報告者は 179 名で、モニター参加者 367 名の 48.8%となった。報告書一式を渡す際に提出期限を明示することなどにより、昨年の倍の回収率となったが、報告を前提としたモニターであることを考えると、まだ十分とは言えない。講習会で、報告書提出がなぜ必要なのかをモニター参加者に理解させる必要がある。

(2) 設問および回答状況の分析=P9 グラフ参照

最終報告では、①みどりのカーテンの取り組み経歴、②方角、③植え付け方法、④効果、⑤育成に関する工夫、⑥その他の工夫、⑦育成結果(結実数など)、⑧来年度に向けた意欲、⑨収穫数の9つの項目について尋ねている。

各項目について見てみると、取り組み経歴では、昨年に続き1年目~3年目が全体の3分の2を占めると共に、5年以上取り組んでいる人が2倍以上増え、昨年の成功が2年連続での参加を促したものと考えられる。植え付け方法では、昨年同様プランターが80%を占めている。カーテンの面積は合計で1,130㎡であった。効果の有無ではほとんどが効果があったと回答があり、「花や葉の緑に心がいやされた」が最も多く、コミュニケーションが取れたことが2位に続いている。育成に当たって工夫した点では、摘心・追肥・誘引を行ったモニターが68%と昨年に比べ増えており、講習会を受講した成果が出ていると考えられる。育成結果では、「大変良く育った」「良く育った」を合わせると67%となり、確実に成果が上がっている。収穫数では、「10~19個」が24%を占め、「40個以上」が最も多かった昨年に比べて、下回る結果となった。来年度に向けた意欲では、モニターの90%が「取り組みたい」と回答しており、昨年度に引き続き意欲の高さを示している。

次年度は、収穫数の結果をふまえ、苗の品種見直しを検討したい。

(3) CO2 吸収·排出削減効果の試算(参考値)=次項参照

カーテンの幅と高さから面積を算出し、みどりのカーテンの育成に伴う 002 の吸収量

とエアコン使用低減に伴うCO2 排出削減量を試算した※1。それによると、CO2 吸収量は3. 96kg、CO2 排出削減量は 1,798kgとなり、合わせて 1,802kg-CO2 の削減効果があったものと考えられる。杉の木に換算【※2】すると約 129 本分の効果があった。

※1002の吸収量※1-1、排出削減量※1-2ともに、草津市「小」エネルギー推進市民フォーラム・草津市環境課が平成19年に実施した測定結果及び算出方法等に従って算出した。002の排出削減量についてはカーテンの効果で抑制された冷房の消費電力量が1~2割程度(16.22%)あった結果を用いている。

※1-1「CO2 吸収量」

植物(ゴーヤ)の CO2 吸収量 一年草で CO2 の貯蔵期間が短いため参考値として扱う。 みどりのカーテン面積 1,130 ㎡×0.0035kg-CO2/㎡≒3.96kg-CO2

【参考】公害健康被害補償予防協会より

植物(ゴーヤ)の CO2 吸収量は 0.0035kg-CO2/㎡

※1-2「CO2 排出削減量」

エアコンの利用抑制による CO2 削減量(有効回答数 179 件) 179 件×(161kWh×0.39kg-CO2/kWh)×0.16≒1,798kg-CO2 【参考】

経済産業省『2013 省エネ性能カタログ 2013 年夏』より

冷房期間消費電力量=2013冷房能力 2.2kW(6~9 畳)寸法フリー 161kWh

冷房期間 3.6 ヶ月間(6月2日~9月21日) の消費電力量(kWh)

二酸化炭素排出係数(0.39kg-CO2/kWh)は、環境省「(家庭からの二酸化炭素排出量算定用) 排出係数一覧」平成 18 年 6 月を引用

※2「杉の木に換算」

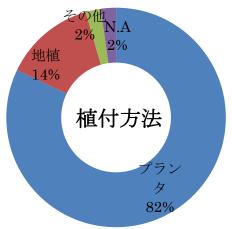
杉の木換算とはそれだけの量の CO2 を吸収するとされている杉の木の本数のことである。植物は一般に CO2(二酸化炭素)を吸って酸素を吐き出す。杉の木一本(杉の木は 50 年杉で、高さが約 20~30m)当たり1 年間に平均して約 14kg の二酸化炭素を吸収するとして試算している。

1,802kg-CO2 ÷14kg-CO2/本 = 129 本

【参考】環境省・林野庁『地球温暖化防止のための緑の吸収源対策』より







工夫

商芯•

追肥•

1つだ

け

14%

追肥•

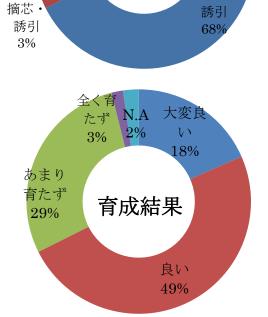
誘引

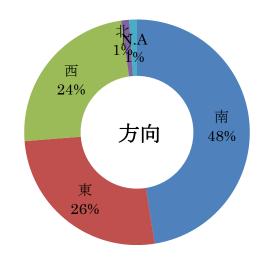
6%

摘芯•

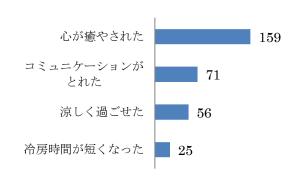
追肥

6%

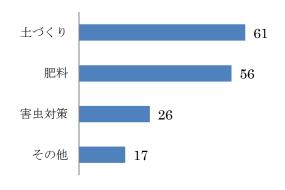


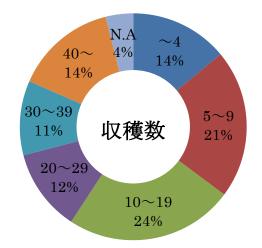


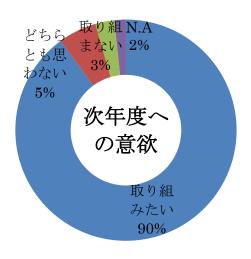
みどりのカーテン効果



その他の工夫







第4章 総括

1. 評価

みどりのカーテン効果で多く寄せられた意見では、昨年に続き「花や葉の緑にいやされる」といった視覚的効果が多かったが、今年度は「コミュニケーションがとれた」が「涼感」を抜いて2位に浮上している。これは、子どもや孫、近所の方との会話が増えることなどにより心の豊かさが得られた結果と考える。そして、みどりのカーテンが育つ様子を観る楽しみ、結実したゴーヤの実を食べる楽しみが、人と人とが繋がる楽しみと相まって、みどりのカーテンづくりに取り組む原動力となっていることがうかがえる。また、リピーターは、水やりや土の再生、ネットの張り方など、様々な工夫をしながら、取り組みを楽しんでいる。

2. 次年度に向けた課題と対策

今年は、モニター講習会の開催会場を昨年度より分散化させたが、予定したモニター 数を確保できなかった。報告書提出は昨年度の2倍に回復したが、提出率は半分に届 かなかった。次年度は提出率60%をめざしていきたい。

講習会では、講習内容の均一化と共に講師のスキルアップを図り、分かりやすい講習会をめざす。また、報告書提出がなぜ必要かについて説明を徹底し、育成に失敗しても報告書が出しやすい工夫を図ることにより、報告書の提出数を引き上げていきたい。

モニター交流会では、今年度ゴーヤの葉を使った草木染めを行い、参加者に好評だった。次年度も魅力的なプログラムづくりに努めていく。また、参加者からは江戸川区内にみどりのカーテンを増やすための提言もあり、こうした提言を取り入れながら環境問題に関心の無い層に働きかけていきたい。

付 録 【ゴーヤの「みどりのカーテン」の育て方についての Q&A】

【Q1】:どのくらいの高さまで伸びるの?

日当たりや気候、肥料等の条件にもよりますが、2~3m くらいに生長します。一般的に植物は根の育ち方が地上部の大きさに影響します。プランターで栽培する場合は、できれば大きめのものを使ってください。

【Q2】:ベランダやバルコニーでもできますか?

プランターを使用すれば十分栽培できます。プランターは落下しないようベランダの手すりの内側に置いてください。ネットや支柱は手すりや柱にしっかり固定しましょう。

【Q3】:お風呂の残り湯をあげても大丈夫?

入浴剤を使っている場合は、残り湯を水やりに使用しないでください。生育に影響する成分が 含まれている場合があります。入浴剤を使っていなくても、お湯だと根を傷めてしまうので、十 分に冷めてからあげてください。その他、米のとぎ汁やためておいた雨水も水やりに使えます。

【Q4】:ネットを張るときに注意しなければならないことは?

ネットは、風でバタバタ動いたり、たるんだりしないように、下部はくいやブロック、ベランダの手すりなどにしっかり固定し、上部は棒やロープを通してピンと張ってください。

【Q5】:「摘芯(てきしん)」はどうしたらいいの?

まず、本葉が 5~6 枚になったら摘芯します。ハサミなどで先端を 2~3cm 切ってください。 その後は、ツルがネットからはみ出したら摘芯してください。

【Q6】:「誘引(ゆういん)」はどうしたらいいの?

初めのころは、ツルを横方向に誘引して扇形に仕上げていくと、きれいな形の「緑のカーテン」 になります。ヒモやビニールタイ、結束バンドなどを使いますが、きつく締めつけないよう余裕を もたせて固定してください。

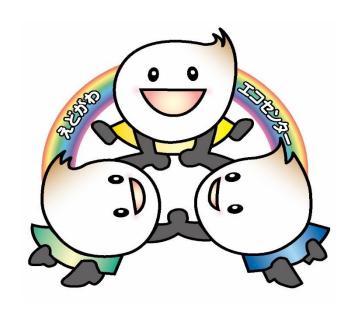
【Q7】:葉が黄色くなって元気がない?

水のやり過ぎによる根腐れと肥料不足の両方が考えられます。まず、土の状態をよく観察してください。朝に水やりをしている場合で夕方になっても表面の土がまだ湿っている(特に、土を手で握って水がにじむ)のであれば、水のやり過ぎだと思われます。水のやり過ぎでない場合は、肥料不足と思われます。花が咲き実がつく生長が著しい時期には、適量の肥料を 2~3 週間ごとによく観察しながら与えてください("追肥"といいます)。

【Q8】:アブラムシやハダニがいるのですが?

大発生しない限り神経質になる必要はありませんが、気になる時は葉ごと取って捨ててください。 牛乳や木酢液を水で薄めてスプレーする駆除方法もあります。





平成 28 年度「みどりのカーテン」普及事業実績報告書

平成 29 年 1 月 31 日 発行

編集・発行: 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

〒134-0091 江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 3 階

電 話 03-5659-1651 FAX03-5659-1677